第22回歯型彫刻コンテスト『ほるほる』 【実施要項】

□開催日時

2024年9月7日(土)

受付開始 AM 9:15 ~ ※時間厳守

競技説明AM 9:45 ~ AM10:00(15分)競技時間AM10:00 ~ AM11:30(90分)提出準備・片付けAM11:30 ~ PM12:00(30分)

昼食・休憩 PM12:00 ~ PM13:00(昼食は各自お取り下さい)

学会参加受付 PM12:30 ~ PM13:00

(学術大会は3号館2F321講義室で開催します)

学会学術大会PM13:00 ~ PM16:00 (学術大会に必ずご参加下さい)表彰式PM16:00 ~ PM16:45 (表彰式に必ずご参加下さい)

※上記は予定時間のため、時間を変更することがあります

□開催場所

会 場:日本大学歯学部 本館B1F第5実習室 住 所:東京都千代田区神田駿河台1-8-13

最寄駅: JR 中央線・総武線と東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」、東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」

から徒歩3分徒歩7分 ※公共交通機関をご利用下さい

□参加資格及び条件

1. 学 生の部:歯科技工士学校学生及び歯科医師・歯科衛生士学校学生

2. 有資格者の部: 歯科技工士免許取得者及び歯科医師・歯科衛生士免許取得者

※海外における技工ライセンス及び2年以上の臨床経験のある方は有資格者とします

3. 同日開催の日本歯科技工学会関東支部学術大会に参加すること

(学会参加費用は『ほるほる』参加費用に含んでいます)

□参加費用

学生の部:2,000円(『ほるほる』参加費・学会参加費用を含んでいます。参加費は当日徴収します)

有資格者の部:3,000円(同上)

□募集人数 ※申込み多数の際は先着受付順と致します

学 生の部:30名 有資格者の部:50名

口応募方法・締め切り

- ・ 応募締め切り 2024年8月20日(火)
- ・申し込みは参加申し込みサイトから登録をお願いいたします。

問い合わせ:e-mail <u>contest.horuhoru@gmail.com</u> TEL 03(3576)5611 FAX:03(3576)5615

□主催

首都圏歯科技工士会連合会

□照会先

1. 首都圈歯科技工士会連合会事務局 〒170-0004 東京都豊島区北大塚 2-2-10

ヴィップ大塚香川ビル4階

TEL 03(3576)5611 FAX 03(3576)5615

2. 各都県歯科技工士会の HP を参照のうえお問い合わせ下さい

口競技方法

1.使 用 材 料:学生の部:白色普通石膏

有資格者の部:自由(普通・硬・超硬石膏の指定および色指定なし)

- 2. 石膏棒サイズ: おおよそ 15×15×100mm (各自持参すること)
- 3. 彫刻時間:90分
- 4. 持参器具 等:石膏棒・彫刻刃・分割ノコ・筆記用具・黒細油性ペン・マスク・技工作業着
- 5. 使用可能器具:電池式ライト・スコープ(顕微鏡・拡大鏡)・ブラシ・深針・ノギス・紙やすり
- 6. 使用禁止器具:見本模型・エンジン・表面滑沢材・オイル・クリーナースプレー

※競技中明るさを補う必要のある方は"電池式ライトなど"をご用意ください AC 電源はありません!

口出題内容【学生の部・有資格者の部】

当日発表します。学生の部は模刻とし、当日模型をおわたしします。

※歯根部も5~7 m程度彫刻すること

□審査基準及び審査方法【学生の部・有資格者の部】

- 1. 基本的にカービングサイズは審査対象外とする ※学生の部は模刻のためサイズも審査対象にはいる
- 2. 有資格者の部では天然歯におけるリアルな表現を評価する
- 3. 縦横比や全体のサイズバランスを評価する
- 4. 細部にわたる表現等は審査員の判断に委ねる
- 5. 審査員は競技者番号が目隠しされた状態で審査する
- 6. 審査員による合計点数で順位を決定する
- 7. 同得点の場合は再審査および再協議により順位を決定
- 8. 事前に決定された受賞者数に従って各賞を決定する

□審査員

1. 歯型彫刻コンテスト『ほるほる』の審査員は首都圏歯科技工士会連合会がこれにあたる 2. 特別審査員を歯型彫刻コンテスト『ほるほる』企画・運営委員会が任命することができる

ロアドバイスおよび競技作品・画像管理

- 1. アドバイス会は休止する
- 2. 競技作品については本委員会に帰属する
- 3. 会場内の写真画像の版権ならびに二次利用は本委員会に帰属する
- 4. 写真撮影等を希望する関係者は本委員会の許可を得ること

□審査結果発表および表彰内容

- 1. 表彰式の後に『ほるほる』参加賞として全員に記念品等が授与される
- 2.「学生の部」・「有資格者の部」それぞれに、最優秀賞・優秀賞・奨励賞等が授与される
- 3. 表彰式では審査員から講評を行う